

福島河川国道事務所【防災情報】 砂防防災情報
(第2報)

降雨等による砂防防災情報について

昨日、13時10分頃、阿武隈川水系荒川支川塩の川（福島市佐原地内）「塩の川第6砂防堰堤施工箇所付近」下流法面上部の土砂崩れに関する情報が工事施工者から寄せられ、福島河川国道事務所では災害対策支部を設置し、監視体制を実施中です。

天候の回復及び法面からの湧水の減少がみられたことから、本日現地踏査を行い約2,000m³（推定）の法面の崩落を確認しました（別添参照）。

現状では、河道閉塞等の被害発生や法面崩落の拡大の恐れが低いと推察されますが、引き続き現地及びカメラでの24時間監視体制を継続します。

なお、今後詳細な調査を進めるとともに専門家の指導をいただき、今後の対策や監視体制を検討します。
今後も詳細がわかり次第、情報提供させていただきます。

1. 福島河川国道事務所の体制 [砂防]

11月28日 13:30 阿武隈川水系砂防 警戒体制

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

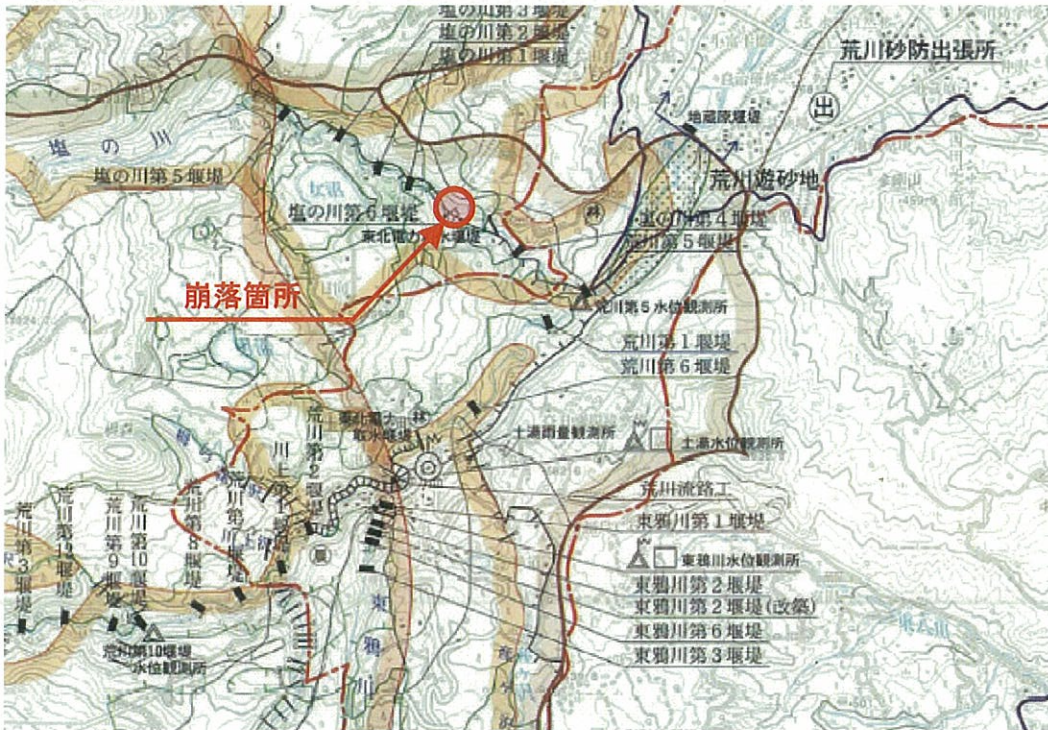
副所長(河川) 佐々木 秀明

工務第一課長 水越 崇

TEL:024-546-4331(代)

福島県福島市黒岩字榎平36

位置図



状況写真

